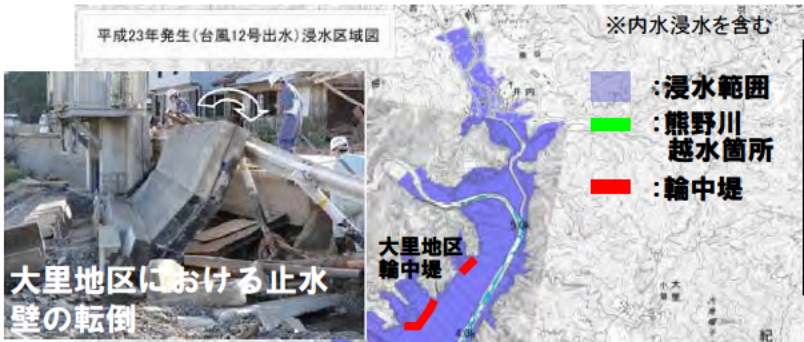


# 1. 1 台風12号による未曾有の災害

- 台風12号の洪水では、熊野川で計画を超える未曾有の洪水が発生
- 相野谷川では本川の水位が高いため、本川の洪水が逆流や本川への排水が出来ず13.8m(痕跡水位)まで水位が上昇
- 鮎田地区、高岡地区、大里地区で輪中堤を越水、輪中堤以外の他の地区も甚大な浸水被害が発生



熊野川・相野谷川の浸水戸数等 H23.10.17時点

河川	市町	浸水戸数(戸)				備考
		水没	床上	床下	計	
熊野川(本川)	新宮市	0	1,188	957	2,145	
	紀宝町	0	306	48	354	
相野谷川	紀宝町	192 (79)	449 (107)	8 (0)	649 (186)	輪中堤内
全体		192	1,943	1,013	3,148	

\* いずれも住家を対象とした戸数。  
 \* 新宮地区は内水による浸水を含む。  
 \* 浸水戸数は紀宝町、新宮市、紀南河川国道事務所調べ。

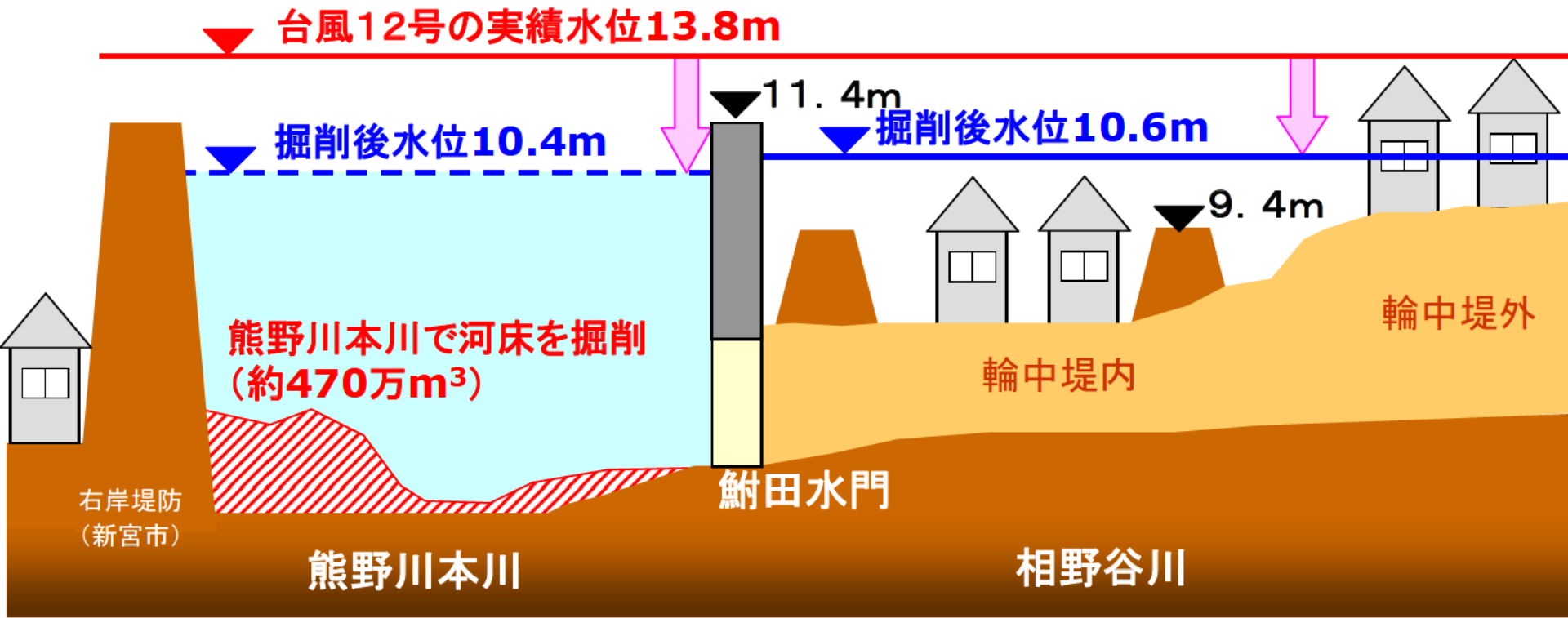


# 3. 2 激特事業実施による水位の低下

➤ 熊野川本川における最大限の河道掘削(470万m<sup>3</sup>)により、台風12号と同様の洪水が発生した場合、熊野川本川、相野谷川とも大きく水位が低下

本川(合流地点)の水位  
13.8m⇒10.4m (3.4m低下)※

相野谷川の水位  
13.8m⇒10.6m (3.2m低下)※



※ 一定の条件において実現可能な水位低下量であり、台風12号と同規模の洪水が生じた場合に必ず保証されるものではない。